



～夢の素材をつくる 花と絵と音楽と水のある学校～

国立二小だより

平成26年9月1日
国立市立国立第二小学校
校長 小林 理人

夏に蓄えた力を生かす

校長 小林 理人

暑く長い夏休みを終え、真っ黒に日焼けした元気いっぱいの子供たちが学校に戻ってきました。そして、その子供たちを全教職員が笑顔で迎えることができました。きっと、いろいろな人とかかわり、様々な体験をし、充実した夏休みを過ごしたことでしょう。そのかかわり、体験、そして、そこで得た思い出や力が、体いっぱいに蓄えられ、これから始まる2学期の大きな力となることを期待しています。

校庭芝生完成・・国立二小の新しいシンボルとして

夏の暑い陽射しに、日ごとに緑色が深まり、しっかりと根を張った芝生校庭が完成しました。

昨日は、芝生維持委員会による芝刈りの講習会も行われ、本日から芝生校庭の活用と学校と芝生維持委員会による維持管理が本格的に始まります。

評価を力に・・学校アンケートの結果を生かした取組

今回は1学期に実施した保護者の皆様をお願いをしたアンケート並びに1学期末に実施した児童対象のアンケートの結果及び考察を別紙として掲載いたしました。これらの結果をふまえ、2学期からの学校づくり、授業改善につなげてまいります。ご協力ありがとうございました。

また、本日の始業式では、1学期のアンケート結果をもとに、よくできたことや2学期に課題となることについても話をしました。そして、芝生校庭が地域も含め、みんなのものであり、みんなのものをみんなで使うためには様々な努力や工夫が必要なことについても確認し、生活や学習の課題に加え、芝生の使い方についても指導をしました。指導した内容については、本日配布した「学習指導及び生活指導の充実に向けて」をご覧ください。

地域の力を実感・・二松クラブ 等

今年もたくさんの皆様のご協力を得て、夏季特別講座「二松クラブ」が開催されました。

前半10日間、後半5日間の合計15日間にわたる夏季特別講座「二松クラブ」は地域の皆様と保護者の方、そして、教職員が一体となって子供にかかわり、育む国立二小ならではの有意義な取組です。今年度は、39の講座を開設し、約480名の児童が参加しました。並行して行ったスキルアップ学習、水泳教室にもたくさんの子供たちが参加をし、それぞれ自分の課題をもって取り組むことができました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

また、防災活動の一環として行われた「学校に泊まる会」や体育館で行われた町内会の盆踊りなどにもたくさんの子供たちが参加をさせていただきました。暑い中を準備等がかかわってくださった皆様にもこの場をお借りして改めて感謝申し上げます。二小の子供たちにとっては当たり前のイベントになっているようですが、子供たちが大人になり、子供たちや地域を育てる立場になったとき、この経験が素地となり、次代を担う力となることを確信しています。